

「女性に対する暴力をなくす運動」をご存知ですか  
性暴力は重大な人権侵害

11月12日(金)〜25日(木)は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。今年「性暴力をなくす」をテーマに全国各地で啓発活動が行われます。性暴力は女性に対する暴力の中でも、最も人権を踏みにじるもので、被害者の体を傷つけるだけでなく、心にも深い傷を負わせる、決して許されない行為です。今回は性暴力の現状とその対応、相談窓口について説明します。

性暴力は性別や年齢にかかわらず、交際相手、配偶者などから被害を受けることもあります。県内での重要犯罪(殺人、強盗、強制性交等、強制わいせつなど)の令和2年における認知件数でも、性暴力(強制性交等、強制わいせつ)は全体の6割を占めており、被害者が多いことが分かります。

しかし、身近な問題にも関わらず、性暴力の被害者に対し「そんな服装をするから」「本気で抵抗しないから」などと、その言動をとがめられ、責任の一端が本人にあるように批判されがちです。専門機関への相談はハードルが高いと感じる人もいるかもしれませんが、話をすることができ、心落ち着かせることができ

人権啓発・男女共同参画推進課 工藤麻里

です。勇気を出して性被害を打ち明けても、噂や中傷などの二次被害に会い、被害者を苦しめるようなことはあってはなりません。どんな理由があっても性暴力は許されません。もし、身近に悩んでいる人がいたら、まずは話をよく聞き、その人の気持ちに寄り添うようにしてください。そして必要に応じて、専門機関へ相談するようアドバイスしてください。

専門機関への相談はハードルが高いと感じる人もいるかもしれませんが、話をすることができ、心落ち着かせることができ

- ▼「問い合わせ先」
- ▼ワンストップ支援センター  
☎8891 (全国共通番号)  
ゆあさいどくまもと(24時間ホットライン)
- ☎096(386)5555
- ▼性犯罪相談(レディース110番)  
☎0120(8343)81



内閣府男女共同参画局「女性に対する暴力をなくす運動」描きおろし漫画

◆レポート◆ 発掘調査の今と未来

問い合わせ先 生涯学習課 ☎0968(25)7232

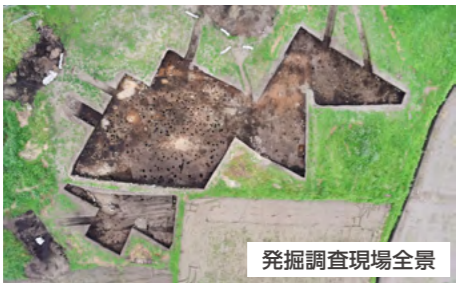
市教育委員会では市内各地で発掘調査を行っており、菊池一族が活躍した中世の時代と同時代の遺構や遺物も出土しています。本レポートでは、発掘調査の成果を不定期にお伝えしていきます。

菊池A遺跡での成果

令和3年6月から9月まで、大琳寺地内の菊池A遺跡で発掘調査を実施。現場は、菊池初



写真左側が今回の発掘調査現場



発掘調査現場全景

発掘調査の状況は、市ホームページで随時更新していきます。



代則隆が館を構えたといわれる菊池城跡の近くにあり、遺跡からは、古代から中世、近世のものと考えられる竪穴建物、掘立柱建物、道路、土墳墓などのほか、柱跡を多数発見。古代の須恵器や土師器のほか、中世の輸入陶磁器(白磁・青磁・天目茶碗)などの遺物も出土しました。中世の遺物が集中していたことから、遺跡の中心的な時代は中世のものといえます。

中国と菊池との交易の証

この調査では、中世の中国の銭貨「洪武通宝」が市内初出土。さらに、中国で作られたと思われる天目茶碗も発見しています。天目茶碗は当時、有力者しか所有することができなかった大変貴重な品です。どちらも菊池一族が活躍した時代のもので、日本と中国の交易、さらに菊池との関わりが推定できる資料です。



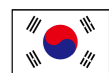
洪武通宝 1368年以降に作られた中国の明の時代の銭貨

天目茶碗

報告書で遺跡の詳細を解説予定

菊池A遺跡は、来年度から報告書の刊行作業を開始。遺跡の詳細を報告書の中で解説していきます。

現在、国指定史跡を目指し取り組みを進めている菊池城跡は、昨年度までの調査成果をまとめ、同世代の遺構や遺物が出土している菊池A遺跡の発掘内容についても触れる予定です。



韓国発見シリーズ ②  
ほんごちは金です

韓国の干潟が世界遺産に選ばれた理由

今年7月に韓国の西南海岸にある干潟4カ所がユネスコ世界遺産に登録された。

この干潟は世界的にも有名で、カナダ東部海岸、アメリカ東部海岸、北海沿岸、アマゾン川流域と共に世界5大干潟地域として知られている。

ユネスコは世界遺産登録審査の過程でこの干潟を「地球生物多様性の保存のために世界的に最も重要で意味のある生息地の一つであり、特に絶滅危機に瀕している渡り鳥の生息地として顕著な価値が認められる」と評価した。

この場所は移動中の鳥にとって非常に重要な餌場であり、休息のための中間寄着地だそう。例えばシベリアで繁殖したシギは1万2千kmを移動し、この干潟に到着し、再びエネルギーを蓄えてオーストラリアなど約1万kmを移動するという。

最近、世界的な気候変動の対策として、炭素排出量を減らす取り組みとともに、多様な生命の生息地である自然を保全し、自然本来の回復力を育てることが重要になっている。



国際観光マネージャー 金相延

ソウル大学の研究チームが韓国干潟の炭素吸収役割とその機能を世界で初めて究明し、その結果を国際著名学術誌「総合環境科学会誌」に発表した。

研究チームは2017年から4年間、韓国の沿岸約20カ所の干潟から採取した堆積物を研究。その結果、採取した堆積物に含まれる二酸化炭素量が多いことを科学的に明らかにした。これは炭素吸収源として干潟の価値が高いことを示している。

干潟は「自然の腎臓」とも呼ばれ陸地から流れ出る汚染物質を浄化する能力を持っているという。また数多くの生命のねぐらであり、人間にとっても憩いの場になっている。

しかし、干潟は気をつけないと消滅する危険もある。仁川国際空港がある永宗島と金堤市は以前は世界的に有名な干潟だったが、開発によって相当の部分が失われた。特にセマングム干潟は消滅の危機にある。

私たちが望む快適な生活は、豊かな自然によって支えられているということを改めて実感した。

◆ シリーズ ◆ 交流の絆 ⑳

問い合わせ先 市長公室 ☎0968(25)7252

第1回きくち楽習大学を開催しました

菊池都市間交流の会では、姉妹・友好都市と有意義な交流を行うにあたり、自らが菊池市のことについて学び、知識を高めるため、きくち楽習大学を年に2回開催しています。8月19日に今年度1回目の楽習大学を開催。「菊池一族関連の遺跡」をテーマに、菊池初代・則隆関連の神社を回り、一族の歴史を学びました。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、会員限定での開催となりましたが、参加者からは「初めて訪れる場所もあって、参加して良かった。菊池の歴史を学べる良い機会だった」と好評でした。



参加者は真剣に講師の話聞き入っていました

わいふ一番館

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

パッチワークキルト展 期間: 11月2日(火)~14日(日) タペストリーや小物を展示します。  
阿蘇写真友会写真展 期間: 11月16日(火)~12月5日(日) 阿蘇の風景を中心に撮影した作品30点を展示します。

開館時間 午前9時~午後5時  
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

菊池観光協会

問い合わせ先 菊池観光協会 ☎0968(25)0513

菊池さくら基金・さくらオーナー寄附金募集中  
一口3万円で桜の苗木を植樹できます。結婚・子どもや孫の誕生・退職記念などの表記も可能。先着10本です。詳しくはお問い合わせください。

開館時間 午前9時~午後6時  
休館日 第4火曜日(点検などで臨時的に休館する場合あり)